

2月中旬以降、三寒四温。週ごとに暖かい日が増えてきた。

町内医療機関従事者800人に対して、3月中旬から2週間でコロナワクチン接種をオアシスセンターで行なう連絡を受けた。

当院からも医師と看護師2人が数回出勤し協力する。

4月中旬からは65歳以上の方への個別接種が各医院で行なわれ、以後、疾患のある方々や施設の介護医療従事者の接種へとつながる。

『やっとこの日が来たか』という感想だ。

外来でも患者さんからのワクチンの質問が増してきた。

私は副作用と効果を天秤にかけた上で、皆様に積極的に勧めている。

インフルエンザワクチンと比較しても、熱発・痛みの頻度は変わらず、「アナフィラキシーショック」もほぼ同様で、10万人に1人。しかも死なない。自動車事故で10万人に10人が死ぬその頻度より低い。ワクチンを拒否して自動車に乗る人は実は理屈に合わない。統計的に考えるのが良い。

また、ワクチンにてウィルス遺伝子の一部が体内に入る危険を言う人がいるが、そもそもコロナに罹ればその何百倍もの邪悪なウィルス遺伝子が体内に入り、繁殖した結果、命の危険と後遺症に高頻度で、悩むことになる。

インフルエンザのようにコロナも毎年変異を繰り返しつつ、これから先も流行するだろう。いずれ自然感染するのだから、早期に基礎免疫をつけた方がよい。

人間が現在インフルエンザで死ににくくなったのは、毎年の感染と予防接種で基礎免疫ができたおかげだ。多少変異したインフルエンザウィルスに罹っても、過去からの免疫の蓄積の力で軽症化するからだ。コロナウィルスにはその免疫の蓄積が足りない。そのため重症化しやすいのだ。

おそらく来年以降、インフルエンザワクチンとコロナワクチンは合体し毎年打つ体制になろう。早期の免疫獲得のためのワクチンは、自動車保険や生命保険なのだ。

わりきって接種することを強くすすめる。



ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊

スタッフブログを
毎週更新中!!

ハーブ内科 検索



【回想法デイサービス】

節分といえば、近頃は恵方巻。召し上がった方も多いかもしれませんね。回想法デイサービスでも作ってみました!! おいしそうですね。え?何か違う?

実は、食べられないんです。でも、楽しく作りましたよ。海苔(習字の下敷き)の上にご飯(タオル)、具材をのせて巻いていきます。具材の仕込みは利用者様に手伝っていただきました。皆さん上手に巻き♪巻き♪

この地方では、お祭りには巻き寿司を作るんですって。男の方も、子供の頃に手伝ったよ〜と教えてくださいました。南南東を向いて、ばくっ!

今年もいいことがいっぱいありますように★



【くもん学習療法】

ハーブデイサービス・グループホームでは、認知症予防・維持改善のため、くもんの学習療法を取り入れています。



昨年の5月、幕張メッセで「くもん学習シンポジウム」が開催予定でした。回想法デイサービスも参加予定でしたが、新型コロナのためシンポジウムは中止に…。

シンポジウムで発表予定だったのは、大正生まれのN様についてです。くもんにはいつも一生懸命、丁寧に取り組み、ニコッ😊と素敵な笑顔も見られます。口腔体操も毎日頑張られ、いいお声で音読されます。くもんが「楽しい!!」と言われるN様。

これからも楽しい時間のお手伝いをさせていただきますね。

【ゆいまある】

最近コロナ禍という事もあり、殆ど喫茶などに出かけられない状況が続いていた為、それならば代わりにと喫茶ゆいまあるを開きました。せっかく開いたなら利用者様には美味しいコーヒーを楽しんで頂こうとスターバックスで上質な豆を買ってきました。台所でドリッブが始まるとコーヒーの上品で華やかな香りが広がります。

『ええ匂いがしてきたね。楽しみだね。』と利用者様も待ち遠しいご様子です。

全員分淹れたらお菓子と一緒にコーヒー🍵を頂きます。

『今日は良かったね。またやろうね。』と皆様大満足のひと時となりました。



